

2020年5月21日

当院をご利用される皆様

向陽台ファミリークリニック

院長 中島徹

グラン・セラ柏陽への医療支援および当院の診療体制について

いつも当院をご利用頂き、誠にありがとうございます。

この度の高齢者複合施設グラン・セラ柏陽における新型コロナウイルスクラスター発生については、各種メディアを通してご存じの方も多と思います。それに対し、北海道庁より要請を受け、5月5日よりグラン・セラ柏陽へ当院から医療支援を行っております。

現在も医療支援は継続して行っておりますが、新型コロナウイルスに感染後、治癒された方もおり、段階的に元の診療体制に戻している状況となっておりますので、改めて通知致します。

① 診療の方針

外来診療、訪問診療は原則的に継続致します。感染対策上、グラン・セラ柏陽を診察す

る医師と、訪問診療を行う医師を分けて、診察を致します。

当面の間、グラン・セラ柏陽と外来診療を中島医師、訪問診療を平野医師が担当致します。

② 外来患者様への対応

外来診療は、午前だけの診察となっていましたが、午後17:00より診療を再開します。

午後14:30～17:00の間はグラン・セラ柏陽の診察を行うため医師が不在となります。

外来での診察は、感染対策のため患者様と医師が非対面で診察を行います。

それぞれ別の部屋同士でコンピュータの画面でTV電話を通して診察を行いますが、医療処置等で対面が避けられない場合は、医師がフェイスシールド等の着用により感染対策を行った上、対面で対応を致します。

また、クリニックに来院されなくても、電話診療を行っておりますので、ご希望があれば、まずはクリニックにご連絡頂けると幸いです。

予約で来院された患者様におかれましては、当初の予定と異なる医師が診療を担当することになるかもしれませんので、ご理解を頂けますと幸いです。

③ 訪問診療患者様への対応

訪問診療は、平野医師が診察をさせていただきます。

診療自体は通常通り行いますが、平野医師はクリニックスタッフとの接触もしないような体制としており、万が一にも訪問診療患者様へ感染させてしまうことのないよう対策を徹底しております。

緊急事態宣言が出されてから、全国的に新型コロナウイルスの感染者数は減少傾向となり、グラン・セラ柏陽も新規の感染者を出すことなく対応できております。しかしながら、未だ感染者数がゼロになっていない状況ですので、新たに感染しない・感染させないよう留意した対応は今後も続けていく必要があるかと思えます。

地域の皆様におかれましても、全国的に流行の終息となるまでは、自分たちの身を守るよう留意した対応を続けて頂ければと思います。一日でも早い終息のため、皆様のご理解・ご協力の程どうぞ宜しくお願い致します。